

報道関係各位

株式会社セキュアブレイン

## セキュアブレイン、Web アプリケーションをネット犯罪から守る新技術の特許を取得

～ ブラウザ上での JavaScript の改ざんをリアルタイムに特定可能とする新技術～

株式会社セキュアブレイン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:青山 健一、以下「セキュアブレイン」)は、ブラウザ上での JavaScript の改ざんをリアルタイムに検知し、Web アプリケーションをネット犯罪から守る技術、名称: SecureBrain WTD (Web Tamper Detector) (セキュアブレイン・ダブルティーディー)を開発し、特許を取得いたしましたのでお知らせいたします。

マルウェアを用いた MITB(マン・イン・ザ・ブラウザ)攻撃やサーバーの脆弱性を悪用した不正アクセスにより、情報詐取や不正送金等を狙う攻撃では、Web ページのコンテンツや JavaScript を改ざんする手口が広く行われています。インターネットバンキングを始めとした金融サービスや、EC サイト、Web サイトを運営する Web サービス事業者が、サービス利用者の情報詐取や不正送金による被害を防ぎ、安全にサービスを運営するには、これらの改ざんをいち早く検知することが重要となります。本日発表の新技術は、改ざんを試みるアクセスを精度よく迅速に検知することが可能となり、新たな攻撃に対してもサービス利用者を保護できるようになります。

セキュアブレインは、この新技術を自社開発製品である不正送金対策ソリューション「PhishWall(フィッシュウォール)」や不正予兆検知サービス「SecureBrain Scam Radar BD(セキュアブレイン・スカムレーダー・ビー・ディー)」、Web 改ざん対策「GRED(グレッド) Web 改ざんチェック Cloud」、Web サイト自動脆弱性診断サービス「GRED Web セキュリティ診断 Cloud」、Web スキミング対策サービスなど、Web アプリケーションをネット犯罪から守るセキュリティソリューションで広く使い、Web サービス事業者に一層品質の高いセキュリティ技術を提供していきます。

なお、この新技術は、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT(エヌアイシーティー))による委託研究「Web 媒介型攻撃対策技術の実用化に向けた研究開発」の研究成果の一部です。

### 特許の概要

- ・発明の名称: 不正検知装置、不正検知ネットワークシステム、及び不正検知方法
- ・特許権者: 株式会社セキュアブレイン
- ・特許番号: 特許第 7013297 号
- ・出願日: 2018 年 3 月 22 日
- ・登録日: 2022 年 1 月 21 日

### PhishWall について

不正送金対策ソリューション「PhishWall」は、MITB(マン・イン・ザ・ブラウザ)攻撃型ウイルスの振る舞いをクライアント側から検知する「PhishWall プレミアム」と、コンテンツが正規のものから変化した場合にサーバー側で検知する「PhishWall クライアントレス」のラインナップがあります。2 製品を併用することでより強固な MITB 攻撃対策が可能となります。PhishWall シリーズは 180 以上の金融機関に採用されており、不正送金対策製品で国内シェア No.1( )です。

( )出典: デロイト トーマツ ミック経済研究所「内部脅威対策ソリューション市場の現状と将来展望 2021 年度」

<https://www.securebrain.co.jp/products/phishwall/index.html>

## SecureBrain Scam Radar BD について

利用者がインターネットバンキングにアクセスした際に発生するテレメトリ(遠隔情報収集)データ等をリアルタイムに収集・分析します。ネット犯罪を長年研究しているセキュアブレインがその知見を生かし独自ロジックのビッグデータ分析で不正な取引をリアルタイムに検知し、アラート通知と共に可視化レポートを提供します。「SecureBrain Scam Radar BD」は、さまざまな攻撃に対して検知ロジックを柔軟に追加・変更することが可能です。二要素認証を突破する攻撃に対しても、インターネットバンキングの送金を行うまでの時系列遷移や行動パターンを特定することで対応が可能です。検知ロジックは導入の金融機関ごとにチューニングを行います。本サービスはキャッシュレス決済やインターネットバンキングの基幹システムへの組み込み作業が発生しないため、短期間での導入が可能です。

<https://www.securebrain.co.jp/products/sbsrbd/index.html>

## GREED Web 改ざんチェック Cloud について

「GREED Web 改ざんチェック Cloud」は、Web サイトの改ざんの有無を定期的にチェックすることで、Web サイトの安全性を確保します。改ざんをいち早く見つけることで、ユーザー保護と再発防止に貢献します。セキュアブレイン独自のルートで、最新の Web サイト改ざん情報を収集し、検知エンジンに反映しています。複数の検知エンジンにより、様々なパターンの悪意ある改ざんのみを検出します。「GREED Web 改ざんチェック Cloud」は、2009 年に販売以来、高精度な検知エンジンや導入のしやすさ等が評価され、官公庁や自治体、一般企業の約 6,000 社に導入され、Web サイト改ざん検知製品で国内シェア No.1( )です。

( ) 出典: デロイト トーマツ ミック経済研究所「外部脅威対策ソリューション市場の現状と将来展望 2021 年度」

<https://www.securebrain.co.jp/products/gred/index.html>

## GREED Web セキュリティ診断 Cloud について

セキュアブレインが開発した Web サイト自動脆弱性診断サービス「GREED Web セキュリティ診断 Cloud」は、攻撃を受けやすい Web プラットフォームの脆弱性やサーバーの設定不備、管理機能の設定不備などがいないか診断し、高いリスクが検出された場合に管理者に通知します。日々更新される最新の脆弱性情報に基づき毎日自動で診断するので、常に最新の情報で Web サイトの安全性を確認できます。Web サイトの URL と簡単な初期設定のみで自動診断を始めることができ、クラウド上の Web ポータルから、実施される診断の結果やレポートを提供します。

<https://www.securebrain.co.jp/products/gwsvc/index.html>

以上

## セキュアブレインについて:

株式会社セキュアブレインは、インターネット上の脅威が多様化する中、企業に IT セキュリティを届ける、日立システムズグループのサイバーセキュリティ専門会社です。「より快適で安心できるネットワーク社会を実現するために、一歩進んだ技術で貢献する」というビジョンのもと、信頼性の高いセキュリティ情報と高品質なセキュリティ製品・サービスを提供する、日本発のセキュリティの専門企業です。詳細は、<https://www.securebrain.co.jp> をご覧ください。

## 本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先

株式会社セキュアブレイン 広報担当: 丸山 芳生(まるやま よしお)

e-mail: [info@securebrain.co.jp](mailto:info@securebrain.co.jp) 電話: 03-3234-3001 FAX: 03-3234-3002

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3 - 12 紀尾井町ビル 7F

記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。